

第10号

か 住

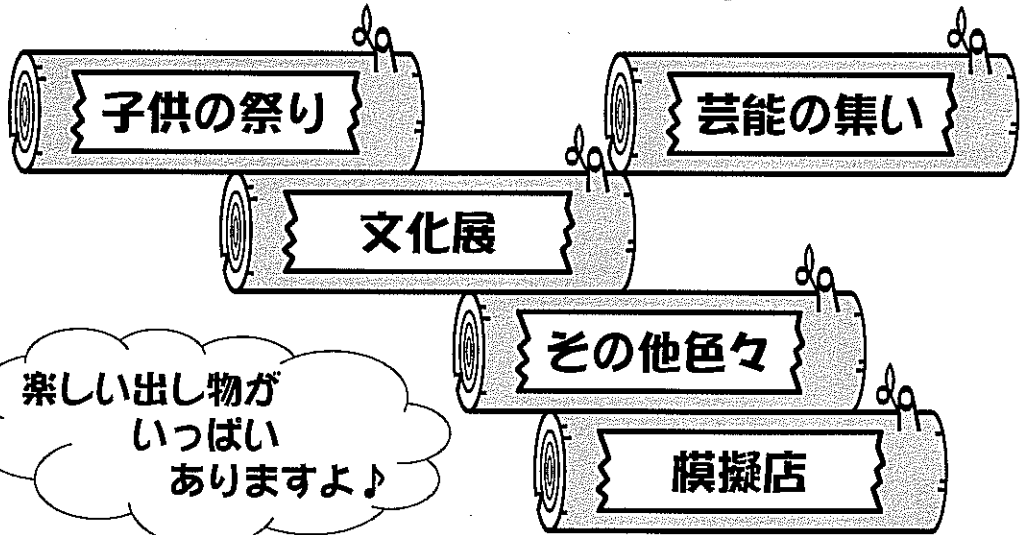
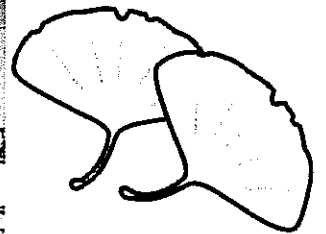
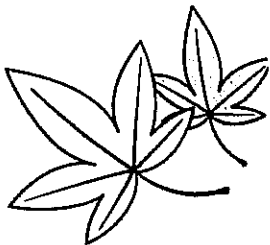
加住市民センター

平成19年
8月31日発行

加 住 地 区 住 民 協 議 会
(財) 八王子市学園都市文化ふれあい財団

八王子市加住町1-338
電話 042-691-5215

第5回市民センターまつり



楽しい出し物が
いっぱい
ありますよ!

開催日 11月3日(土)～4日(日)
開催場所 加住市民センター

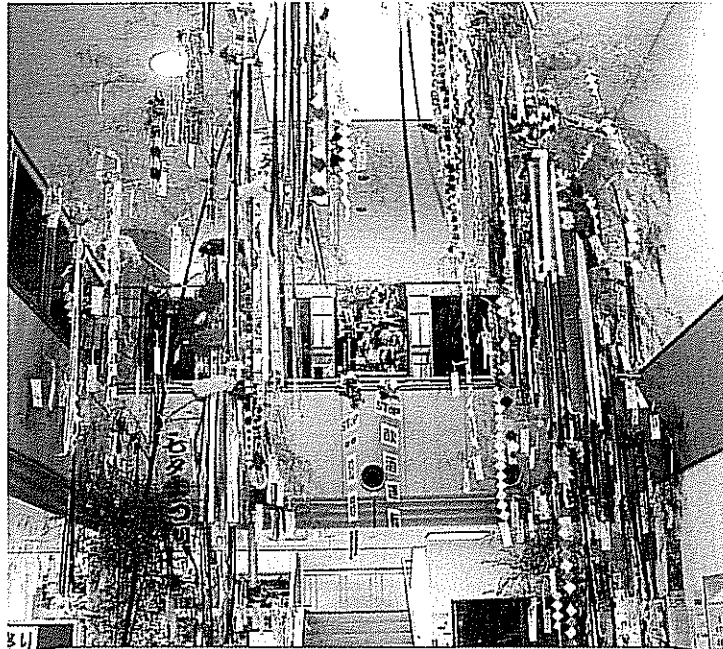
加住市民センター七夕まつり

みんなの笑顔のために

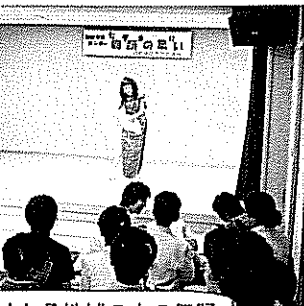
第二回加住市民センター七夕まつりが
七月七日開催されました。



地場新鮮野菜の即売会



ロビーに飾られた七夕かざり 短冊にはどんな願いが書かれたのかな



される地域の方の舞踊



ロビーいっぱいのお客様 先着200名の子供たちにはお菓子をプレゼント



写生会に集った子供たち
七夕かざりはどんな絵に描かれるのかな



スイカ割り 金魚すくい ペットボトル
ボーリング 輪投げにくじ引き
どれからやろうかな



わたしにかき氷 お店には大勢のお客様

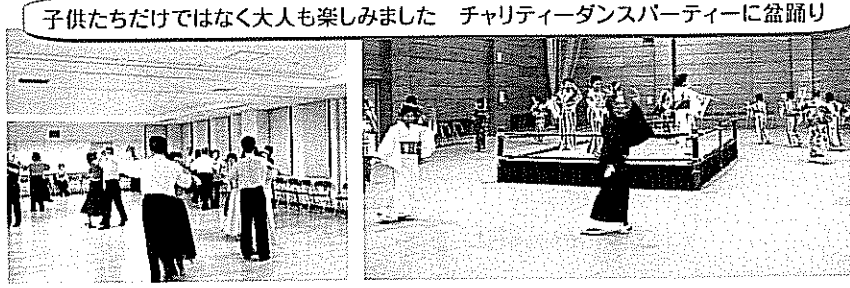


星空探訪 あいにくの曇り空
雲の切れ間から星が望めるときは歓声が

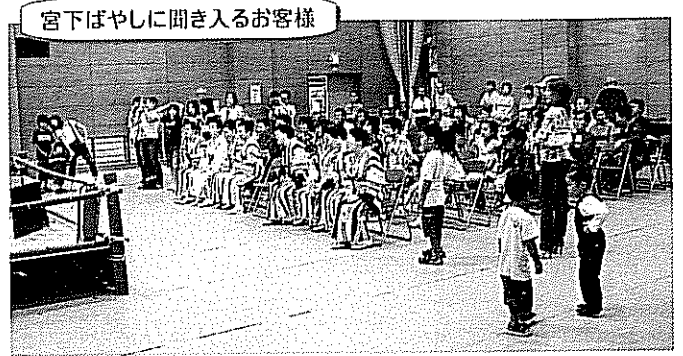




準備を進めるスタッフの方々 暑い中ご苦労さまでした



子供たちだけではなく大人も楽しみました チャリティードンスパーティーに盆踊り



宮下ばやしに聞き入るお客様

地域探訪 美術館めぐり

今回の地域探訪は加住地区にあります美術館です。

左入町に一九八二年開館した「村内美術館」。村内フアンチャーターアクセス会長、村内道昌氏の収集した西洋絵画を展示・公開する目的で開館しました。

地域社会への貢献の想いと、村内氏が訪れたパリの小さな美術館のアットホームな雰囲気をお手本とし、小さくても中身の濃い、何度でも訪れたくなるような美術館に、との願いが込められているようです。バルビゾン派を中心し、印象派とその周辺の画家たちの作品を約百四十点常設展示しています。ミレー、コロ、クールベなどの十九世紀自然派の名作やピサロ、ルノワールなどの印象派の作品も所蔵し十九世紀を代表するフランス画家の作品が収集されています。展示室はソファが置かれゆつたりと鑑賞できます。毎月三十日は「ミレー、コロの日」として入館料は三百円となるそうです。展示企画のほか「夏休み・子ども美術館」と題してプログラムを組んでいます。

谷野町の「東京富士美術館」は一九八三年池田大作氏により設立された総合的な美術館です。



村 内 美 術 館

市夢美術館（小島善太郎作品多数所蔵）三館スタンプラリーが開催されます。ラリーに参加しスタンプを集めると記念グッズが贈られます。それぞれ個性のある美術館を芸術の秋に楽しんではいかがでしょうか。村内氏によると先日もある美術館友の会の方々が三館を観て「道の駅 八王子滝山」に寄る企画でいらしたそうです。ひよどりトンネルを利用して歩いてみても楽しいかと思えます。

各美術館とも「年間パスポート」の発行があります。詳しくは、各美術館へどうぞ。

日本・東洋・西洋の各国、各時代の様々なジャンルの作品約三万点を収蔵しています。ルネッサンス時代から印象派・現代に至る西洋絵画の潮流を一望出来る油彩画収集と写真史を概観できる写真コレクションは最大の特徴となっています。展覧会活動は「世界を語る美術館」をモットーに世界各国の政府・文化機関等の要請を受け、国内をはじめ海外でも展覧会を開催しているそうです。現在、新館建設工事に伴い休館中。九月二十一日より「東京富士美術館 珠玉のコレクション 名品セレクション展」を開催予定です。

今年で三回目となる「村内美術館」「東京富士美術館」「八王子



東 京 富 士 美 術 館



実
此
を
留

親
の
意
見

善
太
郎

<小島家所蔵>

地域に眠れる

小島善太郎

茄子

絵 小島善太郎
題字・文 小島 敦子

親の意見と茄子の花は千に一つの無駄もなし
これは昔の親が子どもに伝えたことばで、それを父が自分の思いを入れ現したものです。

●センター料金改定のお知らせ

単位：円

室名	使用時間区分	金額	定員
会議室1	午前	450	15人
	午後	600	
	午後A	300	
	午後B	300	
	夜間	600	
	夜間A	300	
	夜間B	300	
	全日	1,650	
会議室2	午前	450	21人
	午後	600	
	午後A	300	
	午後B	300	
	夜間	600	
	夜間A	300	
	夜間B	300	
	全日	1,650	
多目的室1	午前	1,200	51人
	午後	1,600	
	夜間	1,600	
	全日	4,400	

室名	使用時間区分	金額	定員
多目的室2	午前	1,350	63人
	午後	1,800	
	夜間	1,800	
	全日	4,950	
和室1 (舞台付)	午前(舞台利用無)	1,350 (600)	24人
	午後(舞台利用無)	1,800 (800)	
	夜間(舞台利用無)	1,800 (800)	
	全日(舞台利用無)	4,950 (2,200)	
和室2	午前	450	18人
	午後	600	
	夜間	600	
	全日	1,650	
和室3 (水屋付)	午前	450	12人
	午後	600	
	夜間	600	
	全日	1,650	

※使用時間区分
 午前 ⇒ 午前9時～正午
 午後 ⇒ 午後1時～5時
 午後A ⇒ 午後1時～3時
 午後B ⇒ 午後3時～5時
 夜間 ⇒ 午後5時30分～9時30分
 夜間A ⇒ 午後5時30分～7時30分
 夜間B ⇒ 午後7時30分～9時30分

体育室		午前		午後		夜間	
				A	B	A	B
	全面	1,800		1,800	1,800	1,800	1,800
	2/3面	1,200		1,200	1,200	1,200	1,200
	1/2面	900		900	900	900	900
	1/3面	600		600	600	600	600

お母さんのクッキング教室

栗の渋皮煮



- ① 鬼皮をむいた栗を二晩水につける。
- ② 水を捨て、新しい水で30分強火で煮立る。

ポイント

※上がってきた泡は、そのまま良い
 ※お湯が減ってきたら、栗が顔を出さない程度に水をたす。

- ③ 栗1kgに対し、重曹を小さじ1杯強
 加え、30分～1時間とろ火で煮る。
- ④ 火から下ろして、このまま一晩おく
- ⑤ 水で洗い、親指の腹でむく毛をとる。
- ⑥ 水をかえて30分とろ火で煮て渋がないことを確認。

ポイント

※渋があつたら、繰り返し。

- ⑦ 水をかえ、煮立ったら栗1kgに対し、約500gの砂糖を少しずつ入れ、煮詰める。



◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

初めての七夕まつりも地域の皆様の協力と多数の参加で明るいスタートが出来ました。秋のセンターまつりへと繋がるよう願っています。

広報部会も取材、企画構成と頑張っています。ぜひ皆様のご協力とお力添えをお願い致します。